

施設間情報提供書をご使用になる前に

- ① 施設間情報提供書とは、患者さんの施設間移動が頻繁に行われるようになった昨今、各施設の担当理学療法士がその患者さんの情報を共有できるようにしたいという目的から作成されました。
 - ・ 既存の報告書が貴施設にある場合は、どちらを使用していただいてもかまいません。
 - ・ この報告書以外の書類（その他の評価、希少症例の文献等）があれば、添付してください。
 - ・ 秘密事項、すでに周知の患者さん（何回も入退院している）、電話による連絡等ありますので、必ず出さなければいけない物ではありません。返書等も同様にお考え下さい。
- ② 施設間情報提供書には患者さんの個人情報が含まれています。ご使用になられる際には取り扱いに十分注意してください。また、必ず患者さんの了解を得てご使用下さい。
- ③ 各施設に診療録管理者がいらっしゃる場合は、使用する前に必ず本書式の確認を受けて下さい。
- ④ 今後は、この報告書を使っていただいた施設、または、この報告書へのご意見を調査し、再考して行きたいと考えます。（担当者へメールにて意見をお返し下さい。）

担当者
啓発事業部長 宮入 一幸
e-mail : rehadept@nagano-med.jrc.or.jp

理学療法報告書

年 月 日

紹介先医療機関名
担当理学療法士 殿

下記患者様についてご報告いたします。治療の参考にしていただければ幸いです。

患者氏名: 様	性別:男・女 生年月日:M・T・S・H 年 月 日 (歳)
診断名・障害名:	既往歴・合併症・リスク:
理学療法経過及び現状:	現在のプログラム:
残存する問題点・治療方針:	
備考:	

尚、ご不明な点等ございましたら下記までご連絡ください。

紹介元医療機関の所在地及び名称
理学療法士氏名

TEL:
FAX:

上記内容を情報提供することに同意します

年 月 日 氏名 _____